

プロで活躍するのが夢



CLOSE UP
大村人

昨年、バスケットボールの全国高校選手権大会(ウインターカップ)で、見事優勝を飾った福岡県代表の福岡第一高校。キャプテンを務めたのは、本市出身の松崎裕樹選手です。決勝ではエースとして21点を挙げ、大活躍。全国制覇に導きました。

父親の影響で、三城ミニバスケットボールクラブに入学した松崎選手。めきめきと頭角を現し、中学生になるとジュニア世代の育成キャンプで高評価を得ます。「小学生の頃から憧れていたチームで、もっと上を目指したい。」と、親元を離れ強豪校への進学を決意。「初めての寮生活で親の大切さがわかった。育ててくれた両親に自分のプレーで恩返しをしたい。」と、感謝の気持ちを胸に、練習を積み重ねました。

レベルの高い選手が集う強豪校で、1年生の春からスタメンを勝ち取ると、その年のウインターカップ優勝に大きく貢献。一気に注目を集める選手に。3年生になるとチームのキャプテンを任せられ、ウインターカップ優勝を目標に、チームの雰囲気大切にしてきた。重役を担っても、周りに支えられ楽しかった。」と松崎選手。高校生活最後の大会で最高の結果を達成しました。

松崎選手は、18歳以下の日本代表でも活躍。世界と戦う、大村が誇る選手に成長しました。「シーハットおむらで試合をする」と、地元の皆さんが足を運んで応援してくれた。大学に進学し、活躍してプロリーグでプレーするのが夢。大村にいいニュースを届けたい。」松崎選手の挑戦は続きます。

福岡第一高校バスケットボール部主将

松崎 裕樹さん



クローズアップ

大村人

vol.33

このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。

Profile

まつざき・ひろき
平成12年6月2日生まれ
三城小、大村中を経て福岡第一高校に進学。男子バスケットボール部主将。身長192センチでポジションはフォワード。ウインターカップ2018ではエースとして優勝に大きく貢献。ベスト5に選ばれる。18歳以下日本代表にも選出。18歳。

